

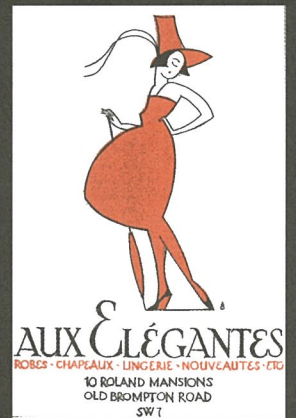


意識をつくり、時代をつくる。

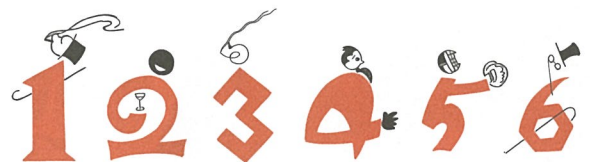
現代商業美術全集

全24巻・別巻1

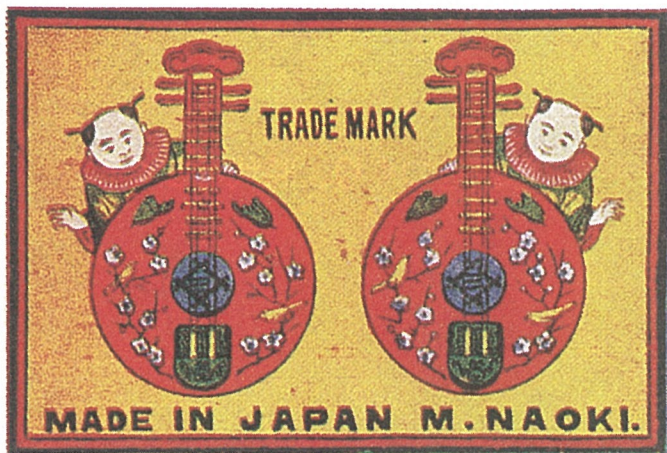
[責任編集] 浜田 増治 [解説] 森 仁史・田島奈都子・浜田 照



ゆまに書房



『現代商業美術全集』は、日本のモダニズムを代表するデザイン集であると同時に、それまであまり顧みられることのなかった商業デザインという分野を、表現領域として確立することを目指した啓蒙書でもあります。昭和初期における海外の事例の紹介や内外の作例など写真やカラー図版が豊富であり、また、商業デザインに関する論文や、実際に設置するための手引きなども充実しております。一部の技術的な事柄以外は今でも使える内容ですので、重要な歴史的資料であるばかりでなく、デザインの現場にいる方にとっても実に興味深い資料といえます。



全巻構成

●各巻定価…本体7,800円十税

●第1巻 ● 現代商業美術全集1

●世界各国ポスター集

【刊年】一九二九 【発行】アルス

ISBN4-8433-0384-4 C3380

●第2巻 ● 現代商業美術全集2

●実用ポスター図案集

【刊年】一九二八 【発行】アルス

ISBN4-8433-0385-2 C3380

●第3巻 ● 現代商業美術全集3

●世界模範ショーウインドー集

【刊年】一九三〇 【発行】アルス

ISBN4-8433-0386-0 C3380

●第4巻 ● 現代商業美術全集4

●各種ショーウインドー装置集

【刊年】一九二九 【発行】アルス

ISBN4-8433-0387-9 C3380

●第5巻 ● 現代商業美術全集5

ISBN4-8433-0388-7 C3380

39	ポスターに用ひらるゝ人物の各種資料	(外国資料)
40	演劇ポスター二種	吉田 謙吉作
41	自轉車のポスター	小池 巖作
42	銀行のポスター	林 崎 祝作
43	建築を主題とせるポスター	藏 田 周 忠作
44	風景を主題とせるポスター	關 本 有 漏 路作
45	洋品店のポスター	山 岸 荻 作
46	宣傳用のポスター	久 保 吉 郎作
47	貯金獎勵のポスター	藤 井 清 作
48	花祭りのポスター	朝 影 禮 三作
49	ポスターに用ひらるゝ動物資料	杉 浦 非 水作
50	開店又は博覽會に用ひらるゝポスター	藤 澤 龍 雄作
51	ポスター資料としての草花圖案	高 木 長 葉作
52	貸地貸家のポスター	新 井 泉 作
53	スキーのポスター	森 公 夫 作
54	旅行案内のポスター	市 川 越 夫 作



“…大海最初の海図を作るに等しき努力…”

内田魯庵

“…『商業美術全集』完成して、商業美術の理解を生じ、
「商業美術総論」によつて其価値の認識を世に問ひ、
而して遂に商業美術確立の基礎を築く…”

浜田増治

●第6巻 ● 現代商業美術全集6
世界各國看板集 [刊年] 一九三〇 [発行] アルス ISBN4-8433-0389-5 C3380

●第7巻 ● 現代商業美術全集7
実用看板意匠集 [刊年] 一九二八 [発行] アルス ISBN4-8433-0390-9 C3380

●第8巻 ● 現代商業美術全集8
電気応用広告集 [刊年] 一九三〇 [発行] アルス ISBN4-8433-0391-7 C3380

●第9巻 ● 現代商業美術全集9
店頭店内設備集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0392-5 C3380

●第10巻 ● 現代商業美術全集10
売出し街頭裝飾集 [刊年] 一九二八 [発行] アルス ISBN4-8433-0393-3 C3380

●第11巻 ● 現代商業美術全集11
出品陳列裝飾集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0394-1 C3380

●第12巻 ● 現代商業美術全集12
包紙・容器意匠図彙集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0395-X C3380

●第13巻 ● 現代商業美術全集13
新聞雜誌広告作例集 [刊年] 一九二八 [発行] アルス ISBN4-8433-0396-8 C3380

●第14巻 ● 現代商業美術全集14
写真及漫画応用広告集 [刊年] 一九二八 [発行] アルス ISBN4-8433-0397-6 C3380

●第15巻 ● 現代商業美術全集15
実用図彙文字集 [刊年] 一九三〇 [編] アトリエ社 [発行] アルス ISBN4-8433-0398-4 C3380

●第16巻 ● 現代商業美術全集16
実用カッター図彙集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0399-2 C3380

●第17巻 ● 現代商業美術全集17
文字の配列と文彙集 [刊年] 一九三〇 [発行] アルス ISBN4-8433-0400-X C3380

●第18巻 ● 現代商業美術全集18
チラシ・レットテル図彙集 [刊年] 一九二八 [発行] アルス ISBN4-8433-0401-8 C3380

●第19巻 ● 現代商業美術全集19
新案商標・モノグラム集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0402-6 C3380

●第20巻 ● 現代商業美術全集20
小印刷物及型物図彙集 [刊年] 一九三〇 [発行] アルス ISBN4-8433-0403-4 C3380

●第21巻 ● 現代商業美術全集21
カタログ・パンフレット表紙図彙集 [刊年] 一九二九 [発行] アルス ISBN4-8433-0404-2 C3380



浜田増治 Hamada Masuji 明治25 (1892) 年～昭和13 (1938) 年

兵庫県揖保郡に生まれる。1916年東京美術学校退学。1919年ライオン歯磨意匠部に入社 (広告図案装飾担当)。1921年、図案事務所「商業美術研究会p.7」を開設。1926年4月商業美術家協会を創立。同4月、浜田起草の「商業美術家協会設立趣意」を発表。同年9月、「商業美術展覧会」を東京丸の内ビルディング丸菱呉服店において開催。1928年、同第三回展において「商業美術第二回の宣言」「商業美術の範囲」を公表。1928年『現代商業美術全集』立案、アルス社より発行。2年半で全24巻完成。1929年商業美術研究所を京橋区に開設。翌年銀座三喜ビルに移す。1931年に富山房より『商業美術教本』『商業美術講義』の刊行を皮切りとして、『商業美術読本』ほか数多くの商業美術関係著作を出版、商業美術の理論的發展にも尽くす。

(『ART INTO LIFE 日本の前衛 1900—1940』展 (京都国立近代美術館/水戸芸術館に巡回) カタログより引用)

日本趣味広告物集

【刊年】一九三〇 【発行】アルス

●第23巻 ● 現代商業美術全集23

ISBN4-8433-0406-9 C3380

最新傾向広告集

【刊年】一九二〇 【発行】アルス

●第24巻 ● 現代商業美術全集24

ISBN4-8433-0407-7 C3380

商業美術総論

【刊年】一九二九 【著】浜田増治 【発行】アルス

●別巻 ● 現代商業美術全集25

ISBN4-8433-0415-8 C3380

月報・解説

(森仁史)

デザイン史研究・実践女子大学非常勤講師
田島奈都子

総目次・著者名索引

浜田増治
デザイン史研究
田島奈都子

写真及び漫画應用廣告の概念

濱田増治

廣告手段の擴張

近時商業戦の激烈さは其競争と共にあらゆる手段、あらゆる方法を盡して已まない。すでに宣傳廣告にあつても、印刷廣告物には其粹を盡し、看板造型廣告には、あらゆる工作を取入れ、奉仕廣告に、利用廣告に、科學廣告に、ありとあらゆる手段は悉く徵集されたかの觀がある。此時に寫真が其手段の中に數へられぬことはない。又漫畫が列外に妥如としてゐる事もない。果して今日最も注目されつつあるのは二大廣告手段として、この寫真及び漫畫應用廣告である。

寫真及び漫畫を藝術の方面より見る時は、寫真は美術に對して一つの異母弟に當り、漫畫は又繪畫藝術中の一分野であるが故に、共に其範疇は藝術園の中にあることも數へられる。それ故商業美術として、これを檢討するときは商業美術上の美學からも論じられる事

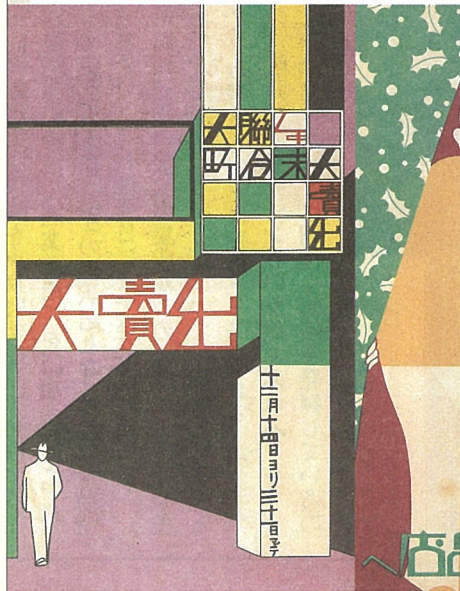
も多く、其重要な位置を占める事に於いても見逃し難い。然し今こゝでは寫真及び漫畫が廣告に應用さるゝに到つたについて、其何故に然るかといふ事を述べる事が必要である。

寫真の心理學的効果と廣告

廣告は心理學に據るところ殆どすべてと云つても宜しい。此時に當り寫真は人間に與へる心理的効果の上で如何なる觀念を持たしめてゐるか。寫真は眞を寫す。すでに眞實程人を信頼せしむるものはない。信頼は廣告要素の中にあつても最も大切なる一項である。眞を寫すものは又正確である。正確は安心を與へる。寫真を見た時、人々はうなづく。實物の次に寫真は有効なる一つの證據であるからである。誰が一つのスケッチ圖を以つて、それを直ちに實物と些の違ひもないといふ事を無條件で承認しやう。寫真ならばこれに對して疑をさしはさまないのである。この眞實

寫眞の職能―再現的効果と廣告

寫真は實物の再現である。再現は一つの通報であり紹介である。實物を他の場所にて如實に見せる仕事をなすものは即ち寫真である。廣告が多くの人々に同時に或目的を如實に展示し、もしくは、通報せんとするために寫眞の力をかりねばならぬ點が多い。實物商品が持ち歩く事の出来ない場合、寫眞は應用されてカタログを作る。店前大賑ひの景況を示さんとする場合は直ちに撮影し印刷に附されて八方に雜誌新聞廣告として散る。即ち如實の報道は全く寫眞に俟つところ多大である。廣告寫眞は先づかくの如くにして生れた





モダンデザインのパイオニアたちの貴重な記録



デザイン評論家
柏木 博

一九二八年から三〇年にかけてアルスから刊行された『現代商業美術全集』は、当時の国内外のポスターや広告写真、新聞広告からディスプレイにいたるまで、多様な作品事例を紹介する内容になっており、デザイナーのための資料集といった役割を担った。この全集が刊行された時代に、日本では本格的なグラフィックデザイナーたちが登場してきた。この全集には、そうしたデザイナーの作品も収録されており、当時のデザイナーたちがいかに熱心に自分たちの表現領域を確立しようとしていたかがわかる。

この全集が刊行されてすでに七〇年ほどを経た現在、この全集は、デザイナーよりもむしろ日本のモダンデザインの歴史を専門にする人々の間で、貴重な資料とされている。この全集には、日本の近代デザインのパイオニアたちが、どのような作品を参考にし、またどのような表現をしていたのかという事例がそのまま収まっているからだ。この時代のグラフィックデザイナーの状況を知るための重要な歴史資料である。

この全集が刊行されて七〇年ほど経た現在、歴史を専門にする人々だけではなく、デザイナーにとっても、実に興味深い作品集となるだろう。二〇年代末から三〇年代のモダンデザインが、現在、さかんに再評価されている。そうした意味からしても、この全集に収録された事例をあらためて新鮮なものとして見る事ができるはずだ。

『現代商業美術全集』の現代性

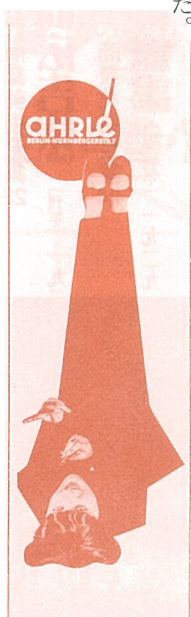


美術評論家
跡見学園女子大学教授
北澤憲昭

芸術は崩壊しつつある。大正アヴァンギャルド以後の美術状況を踏まえて濱田増治は、そう考えていた。濱田は『現代商業美術全集』刊行の中心にあった理論家であり、また、日本で最も早い時期に抽象絵画を制作した実作者でもあった。すなわち、芸術終焉の思いは理論的かつ実感的なものであった。濱田は、しかし、芸術の可能性を完全に否定していたわけではない。もし芸術に、なお活路があるとすれば、それは、実際の「目的」を見定めることによって開かれると考え、その可能性を「商業美術」という名で示したのである。だから、それはときに「目的美術」と呼ばれもした。

とはいえ、商業美術は目的美術のひとつにすぎない。たとえば、「工業美術」も実際的な目的をもつ芸術であり、げんに濱田は量産工業をも商業美術のうちに含めている。にもかかわらず、「商業美術」を以て目的美術を代表させたのは、芸術の在り方を、生産と消費の問題として批判的に洞察していたからにほかならない。制作と生産と消費の批判的媒介。「商業」とは、そういう意味でもあった。

図版とテキストで構成される本全集は、それじたい商業美術のすぐれた実践例であると同時に、商業美術をめぐる言説の史料庫でもあり、最終巻は、まると濱田増治の「商業美術総論」にあてられている。濱田の文体は、ときに時代がかってみえるものの、内容は——その「社会大衆主義」の危険性も含めて——現在もなおアクチュアリティを失っていない。すなわち芸術は、大衆消費社会にあつて、なおも危機に面しつづけている。この全集はデザイン史の史料であるのみならず、現在に向けて読み解かれるべき思想史文献でもあるのだ。



商業美術の誕生



松戸市教育委員会学芸員
デザイン史家
森 仁史

『現代日本商業美術全集』全二十四巻（一九二八〜三〇年）は日本において「商業美術」なるジャンルを定着させたことだけをとっても、極めて大きな意義を持つというものだ。なぜなら、この出版当時まで、グラフィックデザインは明治初期から図案と呼ばれており、この作者は図案家であるほかならなかつたのであり、その有り様が美術に引き寄せられることはなかつたからである。日本の美術がヨーロッパに倣つてその態勢をようやく整えたのは明治末であつたが、図案はそこから除外され、工芸と結びつくことでインダストリアルデザインまでを含む生産に近いスタンスに活路を見出していたのであつた。

こうした時代背景のもとで、この全集が企画された。その実質的編集は濱田増治と七人社があたることになつた。後者は杉浦非水を中心として一九二五年に創立された図案家団体の草分け的存在であり、非水の日本的アールヌーボー・スタイルで名を馳せていた。濱田は一九二六年に商業美術家協会を旗揚げし、同展は第二回以降を東京府美術館で開催することに成功し、美術の殿堂に「商業美術」を認知させていた。濱田はこうしてCommercial Artの翻訳語となる「商業美術」を社会的に定着させ、それは今日にまで至っている。

こうした濱田の活動の最大の集積がこの『現代日本商業美術全集』であり、これを見ることによって、同時代の世界と日本のデザインの現況を如実に知ることが出来る。すると、これらは一九二〇年代のデザイン界の熱気あふれるドキュメントとして、今や発行当時とは別種な価値を發揮しているのである。



現代商業美術全集

[責任編集] 浜田増治 [解説] 森 仁史・田島奈都子・浜田 熙

A 5 判並製

全24巻・別巻1

2001年10月刊行 ●全25巻揃定価:本体195,000円+税 (各巻定価:本体7,800円+税) ISBN4-8433-0383-6 C3380

●特におすすめしたい方

デザイン、美学・美術史、近現代美術商業デザイン史の研究
者・研究所・大学図書館・短期大学・専門学校。現代
美術・商業美術、ポップアートなどを扱う美術館・ギャ
ラリー。デザイナー、デザイン事務所、企業の広報デザ
イン室など。

本書の特色

- 日本の商業デザイン史上欠くことのない貴重な資料であるにもかかわら
ず、入手・閲覧が難しい本全集を、全24巻に別巻を附して復刻。
- 本体よりもさらに入手・閲覧が難しい月報(別巻に収録)をあわせて復刻。
- 月報は、著名人の小論文などを多数掲載しており、大変貴重な資料である。
- 別巻には、月報全24号の他、解説及び浜田増治著作一覧を収録。
- 本文の大半をしめる多色刷りの図版をそのまま再現したカラー復刻。
- 個人購入希望者のため、必要巻のみを分売する。

関連企画のご案内

*詳細内容見本謹呈

近代日本アート・カタログ・コレクション

■ [監修] 青木茂 [編集] 東京文化財研究所
第1回・全12巻 ●揃定価:本体168,000円+税
明治から戦前までに開催された美術展のカタ
ログを集成。作品目録・図版・関係論文・作品解
説などを含む資料性の高いものを精選。第一回
配本は『内国絵画共進会』『観古美術会』『明治
美術会』『太平洋画会』の四団体のものを収録。

林忠正コレクション

■ [監修] 木々康子 [解説] 馬淵明子ほか
全5巻 ●揃定価:本体148,000円+税 1900
年パリ万博に奔走し、黒田清輝・山本芳翠らを
世に出した林忠正の名著〈Collection Hayashi〉
を復刻。『林忠正蒐集西洋絵画図録』も併せて
収録。ジャポニズム・印象派・モダニズム等々
20世紀の日仏の美術・文化研究に必備の文献。

近代美術雑誌叢書

■ [監修] 青木茂 第Ⅱ期 全14巻・別巻1
●揃定価:本体158,000円+税 近代美術史上、
重要視されながら閲覧の困難だった雑誌を集
成。第Ⅱ期は、『美術週報』等を収録。大正2
年設立の〈国民美術協会〉理事・岩村透が、坂
井犀水を主幹に『美術新報』のメンバーを動員
して創刊した美術界情報誌である。

エリック・サティ
オルネラ・ウオルタ監修/大森達次訳 サティ
と20世紀前衛芸術活動の軌跡を展望。彼の幅広
い芸術活動や、同時代の芸術家との交流を豊富
な写真等で紹介。●定価:本体2,500円+税

版画に見るアメリカ美術の100年
ジェーン・ヴァーヒーズ・ジマリー美術館ほか編
ホイットスラーからウオホルムまで、87作家の作
品を紹介。アメリカ美術の本質を版画で展望し
た画期的美術案内。●定価:本体3,500円+税

ゆまに書房

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-7-6
TEL.03(5296)0491 FAX.03(5296)0493
<http://www.yumani.co.jp/>

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日

現代商業美術全集 全24巻・別巻1

●揃定価:本体195,000円+税 ISBN4-8433-0383-6 C3380

セット

取
扱
店

ご
注
文
書

お名前
住所

TEL ()

※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。